

平成29年7月28日

No. 17-202

株式会社 伊予銀行

「伊予成長支援ファンド」の第3号案件が決定しました！

～ 愛建電工株式会社様の事業基盤の強化を資本性ローンでサポート～

株式会社 伊予銀行（頭取 大塚 岩男）は、「伊予成長支援ファンド」の第3号案件が決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

第3号案件は、愛建電工株式会社様（代表取締役社長 高橋 献樹様）に資本性ローンでサポートすることで資金繰りの安定に繋がり、今後の事業基盤の強化および成長の促進につなげていただきます。

資本性ローンとは銀行借入と普通株式との中間に位置するローンで、負債ではなく、資本とみなすことができる借入金のことです。事業拡大や財務基盤強化を企図する成長企業などが活用しています。

記

○ 案件概要

項 目	内 容
企 業 名	愛建電工株式会社（代表取締役社長 高橋 献樹）
所 在 地	愛媛県松山市南吉田町2798番地65
契 約 日	平成29年7月25日
実 行 日	平成29年7月28日
金 額	100百万円
期 間	5年3ヶ月
事業内容	産業用機械器具製造業
資金使途	運転資金
特 徴 等	・昭和42年創業、制御盤や精米機等産業用機械の製造・販売を主な事業とする企業です。 ・設計から電装および塗装までの一貫製造が可能な体制を構築し、50年超の業歴で培った技術力は取引先から高い評価を得ています。
経 緯	愛媛県内の盤事業において主要な地位を確立しており、本資金の導入により更なる事業基盤の強化および成長の促進が期待され、地域経済の発展に寄与することから今回の取組みに至ったものです。

伊予成長支援ファンド

当行と株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長 柳 正憲）が共同で出資したもので、新規事業の展開や事業承継などにおける企業の成長をサポートすることを目的に、平成28年1月に設立されました。

以 上